



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第 261 号

2024 年 12 月

発行 CTF 松阪

「作って楽しむパソコン講座」実施

今年も11月に3回に亘って、「作って楽しむパソコン講座」を開催し、4名の方々が参加して頂きました。

恒例の年賀状やカレンダー作りです。干支のイラストや好きな画像を取り込んでデザインして、WORD を使って作成しました。素材はネットにたくさんありますので、『年賀状フリー素材』という言葉で検索してみてください。



QR コードで情報発信

W・H

(QR コードはデンソーウェーブの登録商標です)

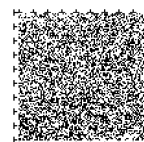
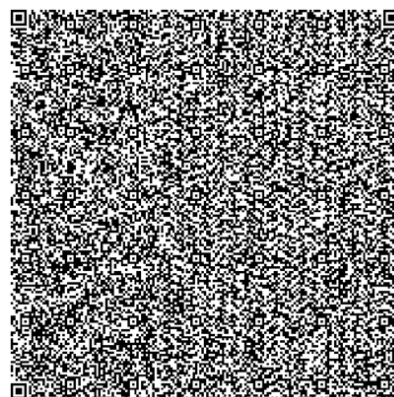
右のQRコードをスマートフォンやタブレットに読み込んでください。日本語のテキストで700文字ぐらいの文章です。あなたのスマホのリーダーでは読めないかもしれません。  **クルクル QRコードリーダー**をダウンロードしてください。オフラインでも使えます。(災害時にも使えるので普及していれば便利) 私は他のQRコードもこれを使用しています。色々な場所に適切な情報があったら良いですね！

QRコードリーダーアプリ **クルクル** を使って下さい
App Store Google Play からインストールください

想像してください大きな木製のQRコードをセル5cm角として、木の裏表を白と黒に塗って縦横に33個ずつ並べると

「古池や蛙飛びこむ水の音 芭蕉」と表現できる。白黒の配置を変えれば他の句なども・・・。

これで2m角になります。間伐材の使用や並べ替えをゲームに、ランドマークとして・・・。情報発信の基地として etc.



フライトレーダー24とは？



澄み切った青空に描かれる飛行機雲、そんな光景がよく見かけられます。あの飛行機はどこに向かっているのかな？

今回は、航空機の動きをリアルタイムで追跡できるアプリ「フライトレーダー24」についてご紹介します。このアプリは、飛行機好きな方や旅行をよくする方にとって、非常に便利なツールです。では、さっそくその魅力を見ていきましょう。

フライトレーダー24 は、航空機の運航状況をリアルタイムで地図上に表示するアプリです。スマートフォンやタブレットで簡単に利用でき、飛行機の位置や高度、速度などの情報を瞬時に確認できます。特に、空港での待ち時間や旅行中に、どの飛行機がどこを飛んでいるのかを知ることができるのは、非常に面白い体験です。

●アプリの基本機能

リアルタイムの航空機追跡

フライトレーダー24 の最大の魅力は、リアルタイムで航空機を追跡できることです。地図上には、飛行中の航空機がアイコンで表示され、どの方向に向かっているのか、どのくらいの高度で飛んでいるのかが一目でわかります。特に日本の上空を飛ぶ航空機の動きが見えるのは、航空ファンにはたまらないポイントです。

インターフェースの使いやすさ

アプリのインターフェースは非常に直感的で、誰でも簡単に操作できます。地図をズームイン・ズームアウトすることで、特定の地域の航空機を詳しく見ることができます。また、設定やフィルター機能も充実しており、自分の興味に合わせた情報を得ることができます。



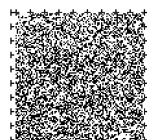
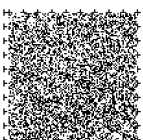
●フライトレーダー24 の特長

AR表示と3D表示

フライトレーダー24 では、AR（拡張現実）表示や3D表示機能も搭載されています。これにより、実際に空を見上げたときに、どの飛行機がどの方向に飛んでいるのかを視覚的に確認することができます。特に、空港での待ち時間にこの機能を使うと、飛行機の動きをより楽しむことができます。

●フライト詳細情報の表示

各航空機をタップすると、そのフライトの詳細情報が表示されます。航空会社名、飛行速度、高度、出発地や目的地など、さまざまな情報が手に入ります。これにより、友人や家族と空港で待ち合わせをする際にも、今どの辺りを飛んでいるのかを把握しやすくなります。





活動報告

【11月】の活動報告

障がい者対象個人向けパソコン講座

(5日、12日、19日、26日)



活動予定

【12月】の活動予定

障がい者対象個人向けパソコン講座

19日、26日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

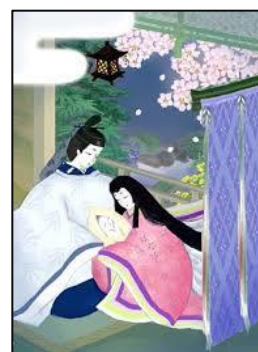


徒然なるままに

『源氏物語』～その2～

前号では、『源氏物語』には多くの和歌が詠み込まれていた、原本は存在せず一番古い写本は200年以上経った鎌倉時代初期の“定家本”という話をしたのう。今回は内容について調べてみたのじゃ。

光源氏の両親は、父親が桐壺帝（きりつぼのみかど）、母親が桐壺更衣（きりつぼのこうい）であった。桐壺帝は平安時代の架空の天皇で、桐壺更衣はその側室じゃった。桐壺更衣は美しい女性で、桐壺帝から非常に愛されておったが、他の宮中の女性たちから嫉妬され、苦しい生活を送っていたそうじゃ。



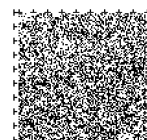
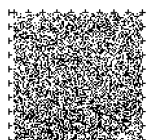
桐壺

光源氏は才能・容姿ともにめぐまれてはいたが、彼の母親である桐壺更衣が低い身分の出身であったために臣籍降下（しんせきこうか）したのじゃ。桐壺帝は光源氏を非常に愛しておったが、宮中の嫉妬や政治的な圧力から、光源氏を皇族の身分から外して、源氏姓を与えて臣籍に降下させたのじゃ。これによって、光源氏は皇族としての特権を失ったが、同時に宮中の権力争いから距離を置くことができ自由に動けるようになったそうじゃ。

『源氏物語』は光源氏の栄華と苦悩の人生、およびその子孫らの人生を描いていくつかの部分に分かれておる。三部に分かれるという通説の「三部構成説」の各部のメインテーマは次のようなものじゃ。

第一部	第1帖「桐壺」から 第33帖「藤裏葉」まで	光源氏の誕生から若い頃の恋愛や政治的な活動、そして彼の栄光と挫折を記述した前半生
第二部	第34帖「若菜上」から 第41帖「幻」まで	愛情生活の破綻による無常を覚り、やがて出家を志すその後半生と、光源氏をとりまく子女の恋愛模様
第三部	第42「匂兵部卿」から 第54「夢浮橋」	光源氏が亡くなった後、薫や匂宮などの次世代の登場人物の物語。特に、最後の10帖は「宇治十帖」と呼ばれ、京と宇治を舞台に、薫の君・匂宮の2人の男君と宇治の三姉妹の恋愛模様を主軸にした仏教思想の漂う内容となっている。

【参考】Wikipedia、ChatGPT、和楽、1万年堂ほか





リレー随筆

259

T.S

皆様ご存じの長谷寺のご紹介いたします。

奈良長谷寺

♥ 本堂

長谷寺の本堂は、日本で最も大きな木造建築の一つであり、重要文化財に指定されています。本堂からは、美しい山並みと庭園の景色を楽しむことができます。

♥ 観音像

長谷寺の本尊である十一面観音像は、高さ 10 メートルいじょうの巨大な仏像です。この観音像は、境内の観音堂に安置されており、多くの参拝者が訪れます。

♥ 五重塔

境内には美しい五重塔があり、紅葉の季節には特に映えます。この五重塔も文化財に指定されており、見逃せない香スツポトです。

♥ 大香炉

小津清左衛門寄贈の大香炉が本堂正面にあります。

♥ 宝宝蔵（しゅうほうそう）

長谷寺六坊の一つ、清浄院跡地に立つ。春と秋に開扉して長谷寺に伝わる国宝・重要文化財の宝物公開を行っている。



編集後記

皆様、CTF 通信 12 月号をご覧いただきありがとうございます。寒さが一層厳しくなり、年末の雰囲気漂う今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。年賀状作成や忘年会、クリスマス、大掃除などなど忙しさ満載ですね。

それでは、良い年末をお過ごしください。



CTF 通信第 261 号

2024 年（令和 6 年）12 月発行
 発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人
 CTF 松阪
 発行責任者 山 田 則 男
 住 所 〒515-0083
 松阪市中町 6-9-1401
 電 話 0598-26-6333
<http://ctf-matsusaka.sakura.ne.jp/>

